

(様式2A) 個別箇所評価総括表【新規】(要領第7の2(1)関係)

分野	交通安全施設の整備(歩道)		44 交通安全施設等整備				補助・単独別		補助		建設部 道路管理課									
	番号	市町村名	(ふりがな)箇所名	事業概要	全体事業費	23年度 上段:一般財源 下段:事業費	完了 予定 年度	項目毎の評価 (上段:部 下段:政策評価チーム)						部意見	政策評価課意見	現地 調査	申請	採択	備考	
								必要性	重要性	効率性	緊急性	計画熟度	評点	ランク						
1	上田市	(主)上田丸子線 下之郷	歩道設置工 L=320m W=2.5m	2億5000万円	675万円	H26	A	A	C	A	B	81	A	交通量が多く、保育園と近接し 通学路に指定されており、園児 及び児童が危険にさらされて いるため、早期の歩道整備が 必要である。	必要性、緊急性が高く、重要性 も認められる。	○	○	○		
					1500万円		A	A	C	A	B	81	A							
2	箕輪町	(主)伊那箕輪線 松島	歩道設置工 L=800m W=2.5m	2億円	450万円	H25	A	B	A	C	A	79	A	交通量が多く、通学路に指定さ れており、通学児童が危険にさ らされているため歩道整備が 必要である。	必要性は認められる。	○	○	○		
					1000万円		A	B	A	C	A	79	A							
3	佐久市～ 御代田町	(主)佐久軽井沢線 小田井	歩道設置工 L=500m W=4.0m	1億3000万円	450万円	H26	A	B	A	B	A	79	A	交通量が多く、通学路に指定さ れており、通学児童が危険にさ らされているため、歩道整備が 必要である。	必要性が認められる。	○	○	○		
					1000万円		A	B	A	B	A	79	A							
4	駒ヶ根市	(主)駒ヶ根長谷線 下平	歩道設置工 L=600m W=2.5m	5億円	1125万円	H27	A	A	B	C	A	79	A	通学路に指定されており、通学 児童が危険にさらされているた め歩道整備が必要である。	必要性、重要性は認められる。	○	○	○		
					2500万円		A	A	B	C	A	79	A							
5	喬木村	(一)上飯田線 馬場	歩道設置工 L=200m W=2.0m	2億円	900万円	H26	A	C	A	B	A	78	A	交通量が多く、養護学校が近 接しており、生徒が危険にさら されているため、歩道の整備が 必要である。	必要性は認められる。	○	○	○		
					2000万円		A	C	A	B	A	78	A							
6	山形村	(主)塩尻鍋割穂高線 上竹田	歩道設置工 L=850m、W=2.0m	3億円	450万円	H27	A	C	B	A	A	77	A	交通量が多く、通学路であり、 通学児童が危険にさらされて いるため、早期の歩道整備が 必要である。	必要性、緊急性は認められる。	○	○	○		
					1000万円		A	C	B	A	A	77	A							
7	安曇野市	(一)梓橋田沢(停)線 真々部	歩道設置工 L=290m、W=2.5m	1億円	900万円	H26	A	C	A	B	A	77	A	交通量が多く、歩道の中抜け 区間であり、歩行者が危険に さらされているため、歩道の整 備が必要である。	必要性は認められる。	○	○	○		
					2000万円		A	C	A	B	A	77	A							

(様式2A) 個別箇所評価総括表【新規】(要領第7の2(1)関係)

分野	交通安全施設の整備(歩道)		事業番号、事業名		44 交通安全施設等整備		補助・単独別		補助		建設部 道路管理課								
	番号	市町村名	(ふりがな) 箇所名	事業概要	全体事業費	23年度 上段:一般財源 下段:事業費	完了 予定 年度	項目毎の評価 (上段:部 下段:政策評価チーム)						部意見	政策評価課意見	現地 調査	申請	採択	備考
							必要性	重要性	効率性	緊急性	計画熟度	評点	ランク						
8	長野市	のむらかみむれ(てい)せん口 (一)野村上牟礼(停) 線 のむらかみ 野村上	歩道設置工 L=300m W=3.0m	1億5000万円	450万円	H26	A	B	A	B	A	77	A	通学路に指定されており、町の歩道整備に引続き整備する必要がある。	必要性が認められる。	○	○	○	
					1000万円		A	B	A	B	A	77	A						
9	千曲市	ながのかみたせん口 (主)長野上田線 さんほんぎ 三本木	歩道設置工 L=460m W=2.5m	2億9000万円	450万円	H27	A	B	B	A	A	76	A	交通量が多く、商業施設と近接しており、歩行者が危険にさらされているため、早期の歩道整備が必要である。	必要性、緊急性が認められる。	○	○	○	
					1000万円		A	B	B	A	A	76	A						
合 計			評価箇所数  9箇所	21億2000万円	5850万円  1億3000万円		A: 配点の75%以上 B: 50%以上75%未満 C: 50%未満												